

豊富な実務経験、専門知識生かせ

シニア人材交流会で面談する参加者と企業の担当者ら
大垣市恵比寿町、大垣西濃信用金庫大垣本部



長年企業で培った実務経験や専門知識を持つ企業OBと、経営課題解決のためのノウハウを求める中小企業をマッチングするシニア人材交流会が、大垣市恵比寿町の大垣西濃信用金庫大垣本部で開かれた。

(小田香緒里)

企業OB、経営支援へ

大垣市で西濃の7社と面談 人材交流会

中部経済産業局と同金庫が主催、一般社団法人中部産業連盟が運営。同局管内では2016年から始まった事業で、西濃地域では初めて。面談後は、参加者と各企業で顧問やアドバイザーとしての契約を結ぶ。

西濃地域の製造業の中小企業7社と、東海地域など在住の50〜80代の企業OB29人が参加し、計41件の面談があった。参加した企業OBは技術職や管理部門などの出身者で、参加企業との面談では経営課題に対する考えな

どを熱心に話して「りたい」という思いと、製造業の技術部門で設計を担当していた愛知県在住の男性(72)は「設計の仕事に携わりたい」と話していた。